

大阪大学 健康・医療クロスイノベーションフォーラム

第12回 テーマ:

フェムテック分野における 産学連携の可能性

2023年 **10月16日**(月)
13:30～18:05

大阪大学大学院医学系研究科 最先端医療イノベーションセンター棟
1階 マルチメディアホール

情報交換会は、同ホール前ホワイエにて実施



ハイブリット開催

(オンライン/ZoomLIVE配信)

今回のフォーラムは、「フェムテック分野における産学連携の可能性」をテーマとしました。平成27年に「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)」が制定され、働く場面で活躍したいという希望を持つすべての女性が、その個性と能力を十分に発揮できる社会を実現するために、女性の活躍推進に向けた行動計画の策定・公表等が事業主に義務付けられ、昨年(令和4年)には法改正により適用対象も拡大されました。働く女性は、月経による不調、妊娠・出産、更年期、働いている間を通してメンタルの問題、そして働く間に罹患のピークを迎える子宮頸がん、乳がんなどの様々な健康問題に直面します。女性活躍推進には女性の健康サポートが必要であり、それを支える役割として「フェムテック」が注目されています。このような情勢の中、本フォーラムでは、女性特有の疾病や健康問題について大学及び産業界における最新の研究成果・取り組み等に関する講演・意見交換を通じて、今後の課題を抽出し、社会における女性の一層の躍進を図るべく、課題解決に向けて産学官連携によるイノベーションの創出を図り、研究開発の推進に繋がることを期待しています。

開会挨拶
13:30～13:40

◆竹原 徹郎 大阪大学医学部附属病院長

基調講演
13:40～14:20

◆木村 正 (大阪大学大学院医学系研究科 医学専攻 産科学・婦人科学 教授)

「女性の一生における波 ～どのように乗り越えればいいのか～」

講演
14:20～17:00

◆松崎 政代

(東京医科歯科大学 大学院保健衛生学研究科
リプロダクティブヘルス看護学 教授)

「キャリアと健康のバランス：
就労女性のヘルスケア課題と未来展望」

◆澤田 健二郎

(大阪大学大学院医学系研究科 医学専攻 産科学・婦人科学 准教授)

「日本人女性における更年期障害の早期かつ
客観的な診断が可能な新規パッチ式計測シートの研究開発」

◆塚部 昌美

(大阪大学大学院医学系研究科 医学専攻 乳腺内分泌外科学 助教)

「ブレスト・アウェアネスって何？」

◆遠藤 誠之

(大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 生命育成看護科学 教授)

「女性を知る。骨盤臓器脱を知る。」

◆亀井 良介

(大日本印刷株式会社メディカルヘルスケア本部 グループリーダー)

「DNP 大日本印刷が取り組む Femtech ～これまでとこれから～」

◆島 良一

(三井住友海上火災保険株式会社
関西企業営業第三部 課長・XII 招へい教員)

◆志賀 遥菜

(株式会社 BeLiebe 代表取締役社長)

「卵子検査キット EggU(エッグ)
～ヘルスケア事業のジレンマと今後の研究～」

パネルディスカッション
17:15～17:55

「フェムテックに期待されるイノベーションと、今後の産学連携の課題」

座長

藤本 学 / XIIディレクター・岡田 潔 / XIIオフィサー

パネラー

木村 正・松崎 政代・澤田 健二郎
塚部 昌美・亀井 良介・志賀 遥菜

閉会挨拶
17:55～18:05

◆藤本 学 大阪大学大学院医学系研究科副研究科長

XII活動紹介
17:00～17:05

◆岡田 潔 XIIオフィサー

●お問い合わせ

大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院
産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ(XII)

TEL: 06-6210-8204

Email: forum@cii.med.osaka-u.ac.jp

主催: 大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院
産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ

後援: 国立研究開発法人日本医療研究開発機構、近畿経済産業局、大阪府、大阪市、
(予定) 東大阪市、大阪商工会議所、公益社団法人関西経済連合会、
一般社団法人関西経済同友会、一般社団法人新経済連盟、
一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン(LINK-J)

参加費無料

参加申込期限

■会場参加申込み : 10月6日
17時まで

■オンライン参加申込み: 10月15日まで

申込み先

以下のURLから必ず期日までに
参加登録をお願いします。

<https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/xii/events/33>

